

# 失語症ドリル（OT）実施シート

※ 条件を固定して比較する（同時に複数を変えない）／1回 20-25分

## 実施ルール（最小セット）

- ・導入 3分 → 実施 15分 → 振り返り 5分（疲労を切り分ける）
- ・1回 4~6問（量より「ヒント／自己修正」を観る）
- ・同じ難易度を2回は固定して比較（いきなり変えない）

## 難易度の動かし方（3つのうち1つだけ）

- ①語の頻度（高頻度↔低頻度/抽象）
- ②選択肢（あり↔なし：2択/3択 ↔ 自由回答）
- ③文脈（あり↔なし）※同時に複数を変えない（比較不能）

## メニュー（各2例）

領域	初級（例）	中級/上級（例）
理解	2択：コップ/歯ブラシ	2ステップ指示：順序あり
表出	呼称：時計/はさみ	カテゴリー想起：果物5つ（60秒）
会話	Yes/No：痛い/寒い	依頼：水をください（場面カード）

# 失語症ドリル (OT) 記録シート

0/1/2点（ヒント段階）+観察メモ。条件（難易度）を固定して比較。

## 採点 (0/1/2点)

0	成立せず（ヒントでも回復しない）
---	------------------

1	ヒントで成立（語頭音/選択肢/文脈）
---	--------------------

2	自立して達成（ヒントなし）
---	---------------

No. / 領域： (理解 / 表出 / 会話)

点数：  
 0  1  2

観察メモ：

No. / 領域： (理解 / 表出 / 会話)

点数：  
 0  1  2

観察メモ：

No. / 領域： (理解 / 表出 / 会話)

点数：  
 0  1  2

観察メモ：

No. / 領域： (理解 / 表出 / 会話)

点数：  
 0  1  2

観察メモ：

No. / 領域： (理解 / 表出 / 会話)

点数：  
 0  1  2

観察メモ：

No. / 領域： (理解 / 表出 / 会話)

点数：  
 0  1  2

観察メモ：

振り返り（次回は1つだけ条件を変える）

うまくいった点：

次回の調整（語の頻度 / 選択肢 / 文脈から1つ）：